

藤沢市 アールスペース 開館直前 シンポジウム

アートが導く！
「文化都市・藤沢」の新たな展開に向けて

2015.8.30 Sun.

13:00 開場 / 13:30 開演

会場：ココテラス湘南 3F 会議室
藤沢市辻堂神台 2-2-2

主催：藤沢市、藤沢市教育委員会

協力：藤沢市民会館サービス・センター（株）
ココテラス湘南

要事前申込み
入場無料



講師

水沢勉

神奈川県立近代美術館館長

パネリスト

中野仁詞

キュレーター／神奈川県立近代美術館文化財団

帆足亜紀

アートコーディネーター／横浜トリエンナーレ
組織委員会事務局プロジェクト・マネージャー

皆川俊平

アーティスト／アートディレクター

司会

岡部あおみ

美術評論家

2015年10月に

藤沢市アートのスペース・FAS(エファース)は オープンします！

芸術文化の新たな創造・発信及び交流の拠点として
「藤沢市アートのスペース・FAS(エファース)」が開館します。

そこで、開館に先駆け、施設の目的や活動内容などについて、市内外の有識者、美術関係者、美術愛好者、市民等に広く周知するとともに、藤沢市アートのスペースが地域にとってどのような場所になり得るのか、講師及びパネリストにお話をいただいた上で、参加者全員で考えることのできるシンポジウムを開催いたします。

今日、アートやアート施設が公的機関と連携し、地域の文化や教育の振興だけでなく、産業、観光、地域経済の活性化や都市再生にも取り組む事例が各地から報告されています。

藤沢市アートのスペースの活動が、本市の価値や魅力を高めるとともに「文化都市・藤沢」のこれまでになかった新たな展開を目指すことで、アートに興味のある層にとどまらず、広く市内外にアピールできるものと考えます。

本シンポジウムはそのような観点から文化行政やアートと地域の連携といった事例に造詣の深い専門家をパネリストとして迎え、従来のミュージアムとは異なるアートの存在意義とその可能性について議論を展開するものです。

プログラム

13:30 開会

開会挨拶：鈴木恒夫（藤沢市長）
趣旨説明：藤岡豊（藤沢市副市長）

13:40 第1部【講演】

「美術館はなにをはじめたのか。」
『鎌倉からはじまった。1951-2016』展に触れつつ」
講師：水沢勉

14:40 第2部【パネルディスカッション】

「アートが導く！『文化都市・藤沢』の新たな展開に向けて」
パネリスト：中野仁詞／帆足亜紀／皆川俊平
司会：岡部あおみ

16:10 閉会

閉会挨拶：中島直（藤沢市生涯学習部長）
※閉会后、施設内覧会を行います（17:00 終了予定）

参加方法

入場無料

定員 100 名（要事前申込み）

※定員になり次第締め切ります
お名前・電話番号・同伴者の有無とお名前（1名まで）
を電話にてお申込みください。

申込先

☎0466-30-1816（月～金 8:30～17:00）

会場

ココテラス湘南 3F
Meeting Room “Cocco Station”（会議室1・2・3）

問い合わせ

藤沢市アートのスペース
神奈川県藤沢市辻堂神台 2-2-2 ココテラス湘南 6F
☎0466-30-1816

藤沢市アートのスペース 開館直前シンポジウム
アートが導く！「文化都市・藤沢」の新たな展開に向けて

プロフィール

講師

水沢勉（神奈川県立近代美術館館長）

1952年、横浜市生まれ。1978年より神奈川県立近代美術館勤務。2008年横浜トリエンナーレ「タイムクレヴァス」総合ディレクター。2011年より神奈川県立近代美術館館長。著書に『この終わりのときにも世紀末美術と現代』（思潮社 1989年）、『点在する中心』（共編著 春秋社 1995年）、『美術館は生まれ変わる』（共著 新版 2008年 鹿島出版会）他。



パネリスト

中野仁詞（キュレーター／神奈川県芸術文化財団）

1999年より神奈川県芸術文化財団に勤務し、演劇、音楽、美術の各部門を担当。第56回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展（2015年）日本館キュレーター。芸術資源マネジメント研究所理事・研究員。東海大学・女子美術大学非常勤講師。



帆足亜紀（アートコーディネーター／横浜トリエンナーレ組織委員会事務局プロジェクト・マネージャー）

1994年、シティ大学（ロンドン）にて博物館・美術館運営修士号取得後、フリーになり美術のプロジェクトに携わる。国際交流基金のアジア地域美術交流事業（1997-2010年）、ニッセイ基礎研究所のパブリックアート事業（2000-02年）のほか、アーカスプロジェクトのディレクター（2003-07年）を務める。2010年より横浜トリエンナーレ組織委員会事務局長補佐、2012年より同事務局長、2015年より現職。通訳・翻訳も手がける。



Photo by KATO Ken

皆川俊平（アーティスト／アートディレクター）

1982年、藤沢市生まれ。2014年東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程油画修了。美術博士号取得。2006年より群馬県と栃木県にまたがり、WATARASE Art Projectを発足。TERRADA ART AWARD 入選（2014年）、Art Rink in 横浜赤レンガ倉庫「Narrative」（2014年）、その他グループ展、個展多数。



司会

岡部あおみ（美術評論家）

パリ・ジョルジュ・ボンビトゥー・センター特別研究員、メルシヤン軽井沢美術館チーフ・キュレーターを経て、武蔵野美術大学教授（1999-2011年）、ニューヨーク大学特別研究員（2006-07年）。現在、資生堂ギャラリアアドバイザー。著書に『アートが知りたい・本音のミューゼオロジー』（武蔵野美術大学出版局 2005年）他。



アクセス

●電車

JR 東海道線・湘南新宿ライン・上野東京ライン
「辻堂」駅 東口改札北口出口から徒歩 5 分

●バス

神奈川中央交通「神台公園前」下車すぐ
※駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。

